

令和3年度



学校だより  
冬の臨時号

令和3年12月24日

# かわかみ

横浜市立川上小学校

横浜市戸塚区秋葉町203-2 電話 811-9345 FAX811-5961

## 冬休みを迎えて

学校長 堀部 尚久

令和3年も残すところあと1週間となり、まちの様子にも少しずつ新年を迎える装いが目に留まるようになってきました。学校は、いよいよ明日から13日間の冬休みに入ります。コロナ禍の収束にはまだ時間を要するところですが、この冬休みは年度途中の長期休みでもあり、これまでの学びや生活を見つめ直して振り返りながら、新たな年に繋がる夢や希望を見据えて目標やめあてを定めたり、家族や地域社会の一員としての自覚を促したりするには大切な機会でもあります。

10月11日に始まった後期前半の学校生活では、体験学習や社会科見学、遠足をはじめとした校外学習、ペア学年や縦割りグループによる活動、児童会主催の活動や集会、さらには、保護者や地域・企業・区市役所等、関係各所の皆様方に支えていただいた出張授業や訪問授業などによって、子どもたちの学びの充実が図られました。とりわけ、11月末に実施した「川上小創立記念フェスティバル」では、自分たちの思いや願いを基にして取り組んできた学びの成果を、保護者・地域の代表の皆様方に参観していただき、子どもたちにとって実りある活動が展開されました。こうした学びの機会を通して、子どもたちの学びや活動に対する興味・関心が掻き立てられ、学校生活を仲間とともに創り上げていこうとする意欲の持続が随所で見られたことは嬉しい限りです。校外での活動においても、子どもたちが活動のねらいを意識したうえでめあてを立て、学びとして充実させようとする姿が見られたことや、学校生活で培われた公共のマナーやルールに基づく言動が取られていたことも、子どもたちの確かな育ちの姿であると思います。本校の子どもたちのこうした育ちが、今年に限ったことではなく毎年当たり前のこととして積み重ねられ、これからも川上小のよき校風として受け継がれていくことを願うばかりです。

さて、本年度も12月に個人面談を実施いたしました。担任がお子さんの学校での育ちのようすや、今後さらに期待していること等についてお伝えいたしました。「あゆみ」として一人ひとりに形としてお伝えするのは年度末となりますが、個人面談でお話をしたことをもとにしながら、冬休みの機会にご家庭でもお子様の育ちの様子を振り返ってほしいと思います。これまでできなかったことができるようになったこと、分からなかったことが分かるようになったことはもちろんですが、努力をし続けてきたことや頑張ろうとする姿を見せてきたこと、これからさらに努力することなど、学習面に限らず、生活の様子や友達との関わり方など、学校で共有したお子様の成長の様子を伝えていただければ幸いです。また、子どもたちにとって、いちばん身近な理解者でもある保護者の方でなくては捉えられない成長の姿もあると思いますので、ご家庭における成長の姿や今後期待する姿にも気付かせてほしいと思います。

私たち教職員も、冬休み中に本年度の教育活動の振り返りとともに、学校運営全体を見つめ直し、学校経営のグランドデザインを共有し、次年度からの3年間の学校経営方針として掲げる「令和4年度版中期学校経営計画」の策定に向けた準備に入ります。保護者・地域の皆様方からいただいた学校評価アンケートや年度末の「まちとともに歩む教育懇話会」でのご意見も、次期中期学校経営計画の策定に繋げていきたいと考えています。なお、本年度の学校評価については、年度末に改めて公表する予定です。

結びになりますが、昨日、「第4回 川上小学校創立130周年実行委員会」が開催され、周年事業全体の取組を総括しました。これまで本校が築き上げてきた歴史と伝統を誇りとしながら、これからも学校・保護者・地域の三者が連携・協働しながら、川上の子どもたちの育ちを見守ることを再確認し、実行委員会を解散したことをご報告いたします。実行委員とともに、これまでご尽力いただいた皆様には、この場をお借りして厚く御礼申しあげます。また、保護者・地域の皆様には、本年も本校の教育活動に対し、ご理解ご協力とともに、たくさんの温かい励ましをいただきましたことに、教職員一同心より御礼申しあげます。ありがとうございました。来年もまた、私たちもこれまで以上に本校の教育活動の充実に向けて努力を重ねていきたいと考えています。保護者・地域の皆様におかれましては、希望に満ちた穏やかな新年を迎えられますことを、心より願っております。どうぞ、よいお年をお過ごしください。